

教育の

ひろば

VOL.81

2013年(平成25年) 7月18日発行

品川区教育委員会

〒140-8715 品川区広町2-1-36

☎3777-1111



品川ルネッサンス

品川区教育長 中島 豊

車を発進させるときには必ずギアをローに入れます。

スタートするにはパワーが要るからです。品川区の教育改革も同様で、平成12年度にプラン21を発足させて以来、教育委員会は様々な施策(学校選択制や外部評価、学力定着度調査等)を発信して学校をリードしてきました。それが、授業

の質的向上や特色ある教育活動の充実につながり、その集大成が小中一貫教育として結実しているといえましょう。

現在では、小中一貫を推進していない自治体を探るのが難しい程で、一貫校も各地で建設されています。本区においては、6校の

一貫校を中核に、もはや改革ではなく日常的に小中一貫の実践が行われており、今後はその内容の一層の拡充が求められています。ステージは黎明期から充実期へと移ったのです。

こうした状況下においては、各学校は、地域や環境、子どもの実態等にに応じて、自ら考え判断して主体的に

学校づくりを進めなくてはなりません。この先の10年は指示を待つのではなく、これまでの資産を基盤に自力で巡航運転することができる体制を構築することが必要です。

しかしながら、多様な教育課題の出現、保護者ニーズや社会の要請の変化等を

鑑みれば、教職員だけでこれを実行していくには厳しい現実があります。各学校には、これまでも多くの地域の方々からの協力やサポートがありますが、これからの走行には、学校を取り巻く様々な連携が今以上に大切です。

もちろん、教育委員会も全力で支援いたしますが、重要なことは、保護者や町会、同窓会を含めた地域の方々に、ある時は校長のブレーンとして、また、ある時は授業や行事の協力者として教育活動を支援していただくと同時に、学校も校外学習や防災訓練等の機会に、地域貢献やボランティア活動を展開して教育の成

果を還元していく…こうした相互啓発の蓄積で学校を基地とする新しいネットワークを確立し、昔ながらの信頼と絆を深めていくことであります。この学校力ともいえる公共の復興を、私達は「品川ルネッサンス」と称しています。

時代が流れても、学校は地域のシンボルです。その施設は、学校教育だけでなく、地域の人々の生涯にわたる学びや文化・スポーツ、防災の拠点でもあります。学校に関わる全ての皆さんでお互いの役割を共有していきましよう！

魅力ある学校づくりは、住み続けたいまちづくりにつながるのですから。

平成二十五年度 品川区におけるいじめ対策

① いじめられている子どもへの支援

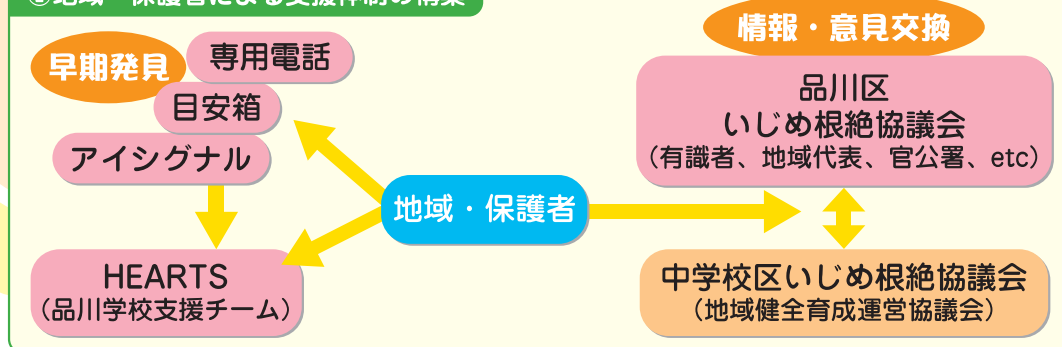


品川区では、いじめへの対応として、① いじめられている子どもへの支援、② 地域・保護者による支援対策の構築、③ 学校の対応、三つの側面から考えております。

② 「地域・保護者による支援体制の構築」では、アイシグナルによる早期発見支援のほか、有識者・地域関係者・関係官公署・学校・教育委員会による「品川区いじめ根絶協議会」を設置します。年3回の協議会を実施し、いじめ問題に関する情報・意見交換、学校や教育委員会のいじめ対策に関する各団体からの協力・

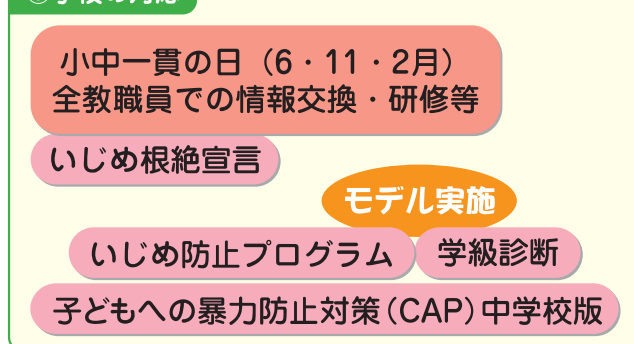
① 「いじめられている子どもへの支援」では、品川学校支援チーム（詳細は、次のページを御覧ください。）を設置し、子どもから直接いじめの相談を受けるための専用電話を開設しました。さらに、目安箱を全校に設置したほか、NPO法人いじめ監視センターによる「アイシグナル（いじめ早期発見システム）」を全中学校に導入しました。

② 地域・保護者による支援体制の構築



支援のお願い等、学校・家庭・地域・関係機関との連携を強化してまいります。

③ 学校の対応



③ 「学校の対応」では、全小・中学校と全中学校教員による授業参観や情報交換、いじめ防止研修などを実施する「小中一貫の日」を6月・11月・2月の第一水曜日に設定し、いじめ根絶に取り組めます。さらに、「いじめ根絶宣言」やモデル校における「いじめ防止プログラム」や中学生向けの「子どもへの暴力防止対策」、「学級診断」の導入など、いじめのない学校づくりを進めてまいります。

HEARTS

品川学校支援チームを開設

今年度より、子ども自身や保護者からの相談に直接対応するカウンセラーとして3名の教育心理相談員、そして、関係機関との連携を構築し、学校を支援するスクールソーシャルワーカーとして2名の社会福祉士、生活指導に関して学校を支援するための元警察官といった専門家をから構成する学校支援チームを教育委員会に開設し、HEARTS（ハーツ）と命名しました。

HEARTS（品川学校支援チーム）は、学識経験者や弁護士、精神科医の助言を得て、いじめをはじめとする様々な課題の早期解決を図ります。

HEARTS（品川学校支援チーム）

〇いじめをはじめとする、不登校や虐待等、学校だけでは解決が困難なケースに対して、チームによる支援で早期解決を図ります。

【主な通常業務】

- ・いじめに関する相談への対応
- ・「アイグナル」への対応
- ・目安箱の確認および対応
- ・不登校・虐待・非行等への対応
- ・生活アンケートの集計
- ・生活アンケートの分析に基づく学校への指導
- ・関係諸機関との連携調整
- ・生活指導に関する巡回相談・指導
- ・学校へ専門的助言
- ・学校訪問による情報収集 等

Help (助ける)
Encourage (励ます)
Assist (手伝う)
Rescue (救済する)
Team (チーム)
Shinagawa (品川)

各単語の頭文字をとって「心(HEARTS)」を表しています

HEARTS

いじめ・暴力行為・学級崩壊・不登校・虐待・非行等

学識経験者

〇各事案におけるチームの対応について指導助言 等

弁護士・精神科医

〇学校への専門的助言（相談日） 等

指導主事

〇生活アンケートの集計・分析 等

警察OB

〇生活指導に関する巡回相談・指導 等

スクール・ソーシャル・ワーカー

〇不登校・非行・虐待等への対応
〇関係機関との連絡調整 等

スクールカウンセラー

〇電話対応 等
〇児童・生徒へのカウンセリング 等

学校

要請

相談

保護者

子ども

教育相談センター

要請

適応指導教室